

【問い合わせ先】
 第八管区海上保安本部
 広報地域連携室
 奥野 哲也・今出 高廣
 電話 0773-76-4100 (内線 2111・2117)



安全操業は、家族の願い！

～ 10月は、漁船事故防止を推進します～

10月は「全国漁船安全操業推進月間」（幹事団体：(一社)大日本水産会、後援団体：海上保安庁、水産庁ほか）で、漁業関係者や関係行政機関が連携し、事故防止に取り組む期間となっています。

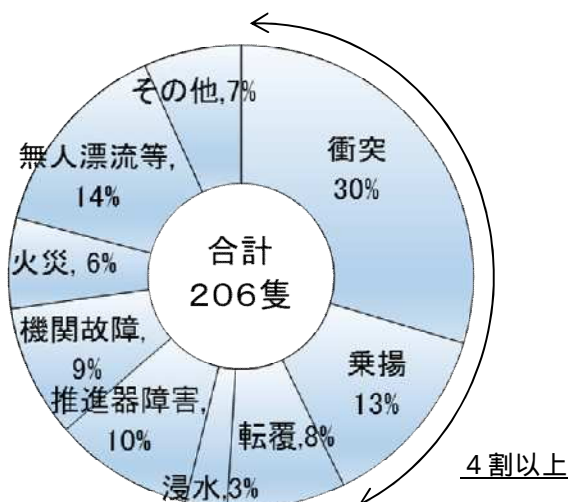
第八管区海上保安本部では、日本海において漁業活動が活発化し、荒天が多くなる季節を前に、漁業関係者の安全意識向上を図り、漁船事故の未然防止及び操業中の安全確保を主眼に、10月1日(日)から15日(日)までの15日間、官民の関係者が一体となって「漁船事故ゼロキャンペーン」を実施します。

今年度のキャンペーンは、漁船事故の4割以上を占める衝突・乗揚事故防止のため、見張り不十分や居眠り運航の防止等「常時適切な見張りの徹底」のほか、海中転落時における生存率向上のため「ライフジャケットの着用推進」を呼びかけます。

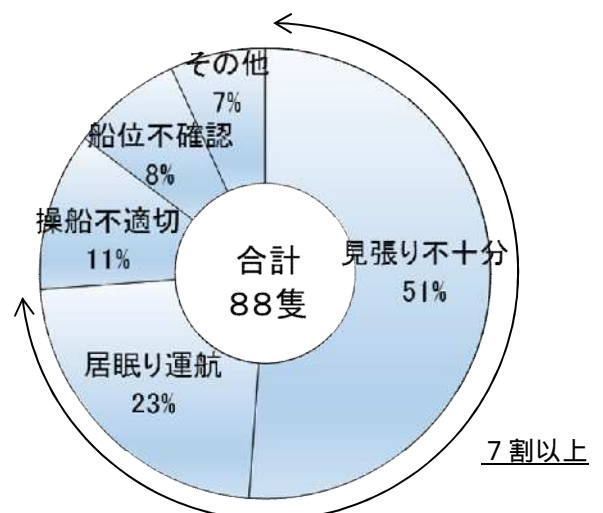
平成30年2月以降、小型漁船（20ト未満）についても、船室外の甲板上の乗船者全てにライフジャケットの着用が義務化されることから、あわせて周知します。

[活動予定は資料1のとおり]

漁船事故の種類
(平成24～28年の合計)



漁船事故の衝突・乗揚の原因
(平成24～28年の合計)



事故事例

【事例 : 衝突】

日時 平成27年3月26日午後0時半頃

場所 島根県浜田市沖

概要 漁船(19トン、3名乗組み、漁場向け)とタンカー(499トン、5名乗組み、福井県敦賀港向け)が衝突したもの。原因は、漁船の見張り不十分とタンカーの操船不適切。(晴れ、南西の風6メートル、波1.5メートル、視程良好)



【事例 : 衝突】

日時 平成27年11月30日午前3時頃

場所 島根県江津市沖

概要 漁船(9トン、5名乗組み、漁場向け)とタンカー(499トン、5名乗組み、新潟県姫川港向け)が衝突したもの。原因は、漁船とタンカー双方の見張り不十分。

(晴れ、南の風6メートル、波1メートル、視程良好)



【事例 : 衝突】

日時 平成29年4月5日午前6時頃

場所 兵庫県新温泉町諸寄漁港

概要 漁船(19トン、7名乗組み、諸寄漁港向け)は操業を終え帰港中、操船者が居眠りに陥り沖防波堤に衝突したもの。(晴れ、南の風5メートル、海上平穏、視程良好)



安全推進活動予定

部署	活動日	活動内容及び活動場所等
舞鶴 海上保安部	10月下旬	京都府漁業協同組合、LGLと合同による海難防止啓発活動 対象：底曳き網漁船（間人港、浅茂川港） 内容：ズワイガニ解禁前(10月末)におけるライフジャケット常時着用の呼びかけ、操業時の安全指導
	10月1日 ～31日	海難防止啓発文の放送依頼 対象：宮津漁業無線局、香住漁業無線局 内容：定時放送に合わせて、海難防止啓発の呼びかけ
宮津 海上保安署	10月2日	LGL、一日海上保安官と合同による海難防止啓発活動 対象：漁業関係者（宮津港） 内容：ライフジャケット常時着用の呼びかけ、操業時の安全指導
敦賀 海上保安部	10月17日	福井県漁村青壮年グループ大会での海難防止啓発活動 対象：漁業関係者
	10月1日 ～15日	福井県内の漁業協同組合及び漁業関係機関への訪問指導 対象：漁業関係者
福井 海上保安署	10月1日 ～15日	福井運輸支局との合同安全点検 対象：底曳き網漁船
	10月1日 ～15日	各漁業協同組合への訪問指導 対象：漁業関係者
小浜 海上保安署	10月上旬	LGLと合同によるライフジャケット常時着用の呼びかけ、操業時の安全指導 対象：小浜市漁業協同組合員
	10月上旬	海難防止啓発文の放送依頼 対象：小浜漁業無線局
	10月上旬	各漁業協同組合への訪問指導 対象：漁業関係者
香住 海上保安署	9月23日	香美んぐ商工まつり 2017 での海難防止啓発活動、巡視艇こまゆきの船内見学 対象：香美町住民等

鳥取 海上保安署	10月1日 ～15日	各漁業協同組合への訪問指導 対象：漁業関係者
隠岐 海上保安署	10月1日 ～15日	各漁業協同組合への訪問指導 対象：漁業関係者
浜田 海上保安部	9月下旬	各漁業協同組合への訪問指導 対象：漁業関係者
	9月下旬	海難防止啓発文の放送依頼 対象：島根県漁業無線局
美保航空基地	10月1日 ～15日	しょう戒にあわせ、ライフジャケット着用指導

LGL（ライフガードレディース）とは、漁協女性部などによるライフジャケット着用の推進員